

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ヨネザワ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物等、法令・条例に基づき適切に処理を実施。プラスチックレンズの加工時に出る廃棄物の処理は循環タイプの加工機を使用、またメーカーによるレンズカットサービスを活用することにより、廃棄物そのものの削減を実現した。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力・ガソリンは法人契約にて一元化し使用量の把握をし、エアコンの設定温度周知、節電期間設定、クールビス期間拡大等実施、エネルギー使用量削減に取り組んでいる。【予定】2022年8月までに、簡易計算シートを用いエネルギー使用量を管理・把握する。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		エアコンの設定温度周知、節電期間設定、クールビス期間拡大等の実施で温室効果ガス排出の抑制に取り組んでいる。【予定】2022年8月までに、簡易計算シートを用い温室効果ガス排出量を管理・把握する。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		無水銀補聴器電池の導入。ビニール袋から紙袋へ、お買い上げ時の梱包を変更。鼻パットの自然素材使用(トウモロコシ・菌)。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ごみの分別及びペーパーレス化、裏紙の利用を促進。お客様の不要になったメガネを回収して発展途上国への寄贈を実施している。補聴器の電池は、充電タイプを推奨して切り替えている。コンタクトメーカーの使用済みプリスター(空ケース)の回収プロジェクトに協賛し、リサイクル活動の一助を担っている。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		各店舗のレンズ加工機には水の循環装置を付けており、研削水を加工タンク内でろ過、循環させることで水質を保ちながら水量も最小限に抑えている(水の再利用)。また、無駄な水を使わないように蛇口にエコ蛇口を取り付けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		自然素材の由来の綿花・繊維を利用したプラスチック製のメガネフレームや鼻パッドなど生産過程のCO2排出量を抑えることができる商品購入やメガネケースの再生紙利用の商品を取り扱うなど環境配慮型に移行している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7			13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●		高効率機器(エアコン、LED照明等)の導入を進めており、今後も促進していく。							7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2			13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2

